



# 「救急の日」



## 9月9日は「救急の日」

9月9日を含む日曜日から土曜日までの1週間は「救急医療週間」になっています。(平成23年 9月4日～9月10日)

「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急医療及び救急業務について、皆様に理解と認識を深めていただき、かつ、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的に昭和57年に定められました。

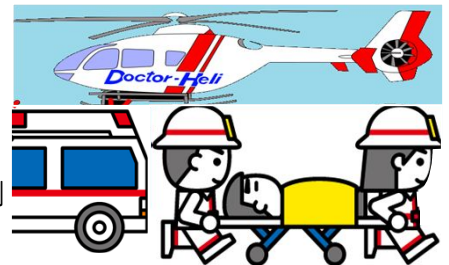


## 最近の傾向

近年、ドクターヘリコプターという言葉をよく耳にする事が多くなったと思いませんか？  
神奈川ドクターヘリは各地域の消防管内で発生した重症救急事案に対して、救急隊からの要請があれば臨時ヘリポート（グラウンド等）まで飛んで行き、救急車から患者を搬送していきます。

実は、足柄消防管内で発生した救急事案の中で重症患者（脳疾患・交通外傷等）は東海大学医学部付属病院高度救命センター（伊勢原市）へ搬送していますが、ドクターヘリコプターで搬送することも多いのです。

平成22年中では51件あり、神奈川県内では1番の利用でした。救急車搬送では東海大高度救命センターまで20～30分かかるところを約7分で到着します。もちろん医師も搭乗してくるので、早期の処置・治療ができ重症患者の救命に必要な役割として活躍しています。



## 足柄消防組合行事紹介



- 「救急の日」のポスター配布
- 「救急車の適正利用」のポスター配布
- 映像放映

- 1 日 程 平成23年9月9日（金）
- 2 場 所 南足柄市役所・足柄上郡5町役場内・足柄上病院・大内病院
- 3 実施内容
  - (1) 「救急の日」「救急車適正利用」ポスターの掲示
  - (2) 「救命の第一走者」の放映（財）救急振興財団  
（1回、66分間 DVD）他
  - (3) 「救急車適正利用」のお願い書（配布）
- 4 実施協力機関
  - ・足柄上病院 ・大内病院
  - ・南足柄市・中井町・大井町・松田町・山北町・開成町

# 救急車の適正利用のお願い!

「救急車で病院に行けば待たずに診察してもらえる」と思っている方もおられますが、救急車で病院に行っても症状によっては外来の患者さんと同様、受付順の診察になる場合もあります。

救急車は本来、命にかかわるような病気やケガの人を一刻も早く医療機関に搬送する必要がある場合に利用するものです。

足柄消防組合 軽症搬送調べ			
	救急出場件数	軽症	比率
18年	3,881件	1,819件	47%
19年	3,961件	1,791件	45%
20年	3,871件	1,791件	46%
21年	3,924件	1,567件	40%
22年	4,162件	1,617件	39%



本当に救急車を必要とする人のため、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

## こんなとき、迷わず119番

- 意識がない ⇒ 呼びかけや、体に触れても気がつかないとき
  - 呼吸が困難 ⇒ 息をするのが大変なとき
  - 胸が苦しい ⇒ 急に胸が痛み呼吸が困難なとき
  - 激しく頭が痛い ⇒ 今までに経験したことのないような激しい痛み
- この他にも、けがをして出血したとき・骨折・やけどなど、また普段と様子がおかしいときや救急車以外で搬送ができない場合も、救急車を呼んでください。軽い症状で、自分で病院に行きたいが病院が分からない場合は!

病院の問い合わせ 足柄消防組合 (代) 0465-74-0119



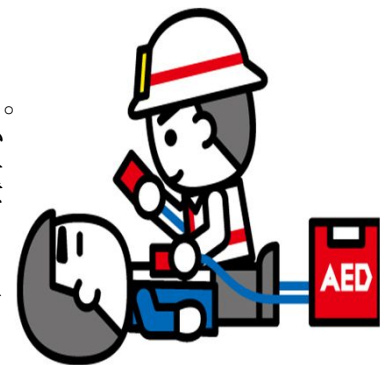
詳しくは総務省消防庁ホームページ <http://www.fdma.go.jp/>  
救急車利用マニュアルをご参照ください!

## 足柄消防組合での救急講習

救急現場に居合わせたら、まず速やかに119番通報しましょう。救急車が現場に到着するまでの間、その場に居合わせた人が、いかに早く応急手当を行うかということが、病人やけが人の命を救う重要なポイントです。日頃から、心肺蘇生法やAEDの使用法などを身につけておくと、いざというときに役立ちます。

ぜひ、応急手当やAEDの使用法についての知識や技術を身につけてみませんか。足柄消防本部で開催します!

- 普通救命講習 H23年10月22日 (土)・23日 (日)・24日 (月)
- 上級救命講習 H23年10月30日 (日)・11月6日 (日)



救急講習の詳細内容・申し込みは  
⇒ 足柄消防組合ホームページまで!

# 足柄消防組合

(代)0465-74-0119